

平成27年3月25日

お客様各位

宮城第一信用金庫

宮城第一信用金庫、仙南信用金庫及び気仙沼信用金庫と  
株式会社日本政策金融公庫との業務連携について  
—地域中小企業支援に関する業務連携・協力の覚書を締結—

宮城第一信用金庫（理事長 矢野弘文）、仙南信用金庫（理事長 渡邊大助）及び気仙沼信用金庫（理事長 菅原務）と株式会社日本政策金融公庫仙台支店（支店長 松園高弘）、石巻支店（支店長 吉池雅志）及び一関支店（支店長 本間竜一）（以下「日本公庫」という。）は、中小企業等の創業支援、新事業展開支援、農商工連携及び復興支援等を促進していくため、平成27年3月25日に「中小企業等支援に関する業務連携・協力の覚書」を締結しました。

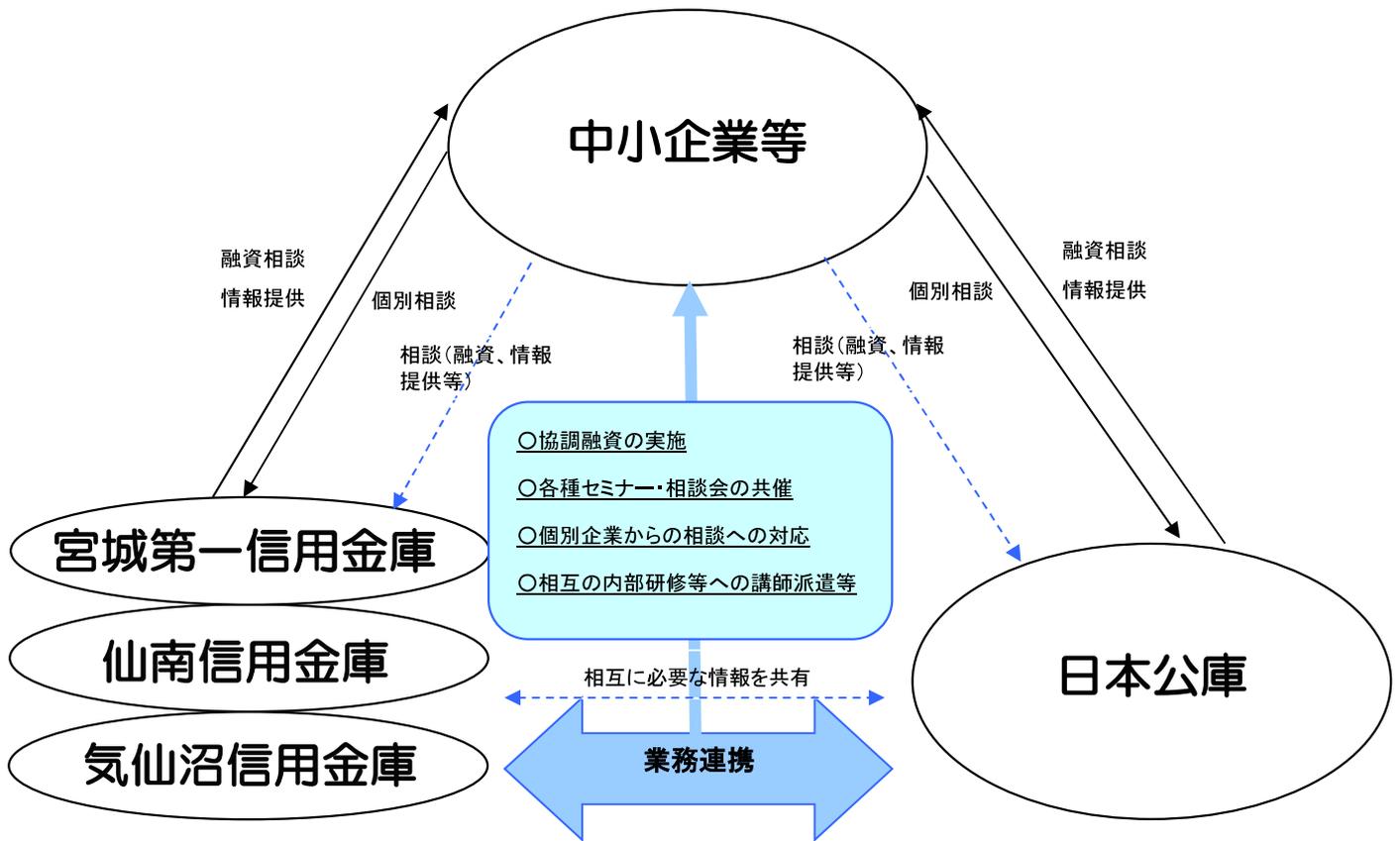
これまで宮城第一信用金庫、仙南信用金庫及び気仙沼信用金庫は、地域に密着し地域の発展のため、積極的に必要な資金の融資や情報提供を行うとともに、中小事業者に対し、金融・財務等様々な側面から支援する役割を担ってきました。一方、日本公庫は、事業の発展に必要な資金の融資や情報提供等を行う政府系金融機関として、中小企業等を主に金融・財務の側面から支援する役割を担ってきました。

今回の覚書の締結により、今後、宮城第一信用金庫、仙南信用金庫及び気仙沼信用金庫と日本公庫が、宮城県内における創業支援、新事業展開支援、農商工連携及び復興支援等の促進のため、協調融資の実施、中小企業向け各種セミナーの開催等において日頃から連携し、中小企業等の抱える様々な金融・財務の問題に対し、総合的な解決方法を提案できる態勢づくりに努めてまいります。

（注）

覚書の締結は、宮城第一信用金庫、仙南信用金庫及び気仙沼信用金庫の各信用金庫と日本公庫の3本立てとなります。

宮城第一信用金庫及び仙南信用金庫は日本公庫仙台支店と、気仙沼信用金庫は日本公庫仙台支店、石巻支店及び一関支店との覚書の締結となります。



○具体的な連携内容

1 協調融資の実施

宮城県における創業の推進、新事業展開支援、農商工連携及び復興支援等を行っていくため、相互に連携し、協調融資を実施します。

2 各種セミナー・相談会の共催

相互に連携し、中小企業向け各種セミナーや相談会を共催します。

3 個別企業からの相談への対応

個別企業から、相互の専門的な分野について相談したいとの希望があった場合、相互に担当者を紹介し合う等の必要な協力を行います。

4 相互の内部研修等への講師派遣等

相互の制度等に対する理解を深めるため、内部研修や会議等において、相互に講師を派遣し制度説明等を行います。

また、定期的に、相互の担当者が集まる情報交換会を開催し、地域の動向等について情報交換を行います。

【業務連携にかかる覚書締結の様子】



【左から、宮城第一信用金庫 矢野理事長、㈱日本政策金融公庫仙台支店 松園支店長、仙南信用金庫 渡邊理事長】